



P12



P16



P24



P28



P31



P40

イラン攻撃から1カ月

12 反戦世論拡大のなか沈黙する高市政権
「大義なき戦争」と日本が直面する
従属外交の限界 ●三牧聖子

16 駐日イラン大使インタビュー
平和推進へ日本に仲介役を期待
●聞き手・まとめ／和田浩明

20 ベネズエラ、キューバの次は？
「極端なタカ派」
ルビオ米国務長官の狙い ●成澤宗男

【特集】高市首相が目論む 国旗損壊罪の中身

22 連立組んだ維新と、参政党が協力
●佐藤和雄

24 憲法学者・志田陽子さんに聞く
守りたいのは「国の誇り」？
ねらいは言論への萎縮効果 ●聞き手／佐藤和雄

28 美術館が検閲、教育現場では「日の丸」強制
社会全体が「学校」になる日 ●永尾俊彦

31 ◆「バツ印の日の丸」を掲げた理由
●聞き手／中村真大

40 金曜ジャーナリズム塾 [第7期 第6講]
栗野仁雄 (フリージャーナリスト)
現場に行かなければ書けない
有給休暇で神戸の被災地へ

6 きんようアンテナ
沖縄・辺野古沖転覆事故で煩悶する地元、運動関係者の声
●下地 毅
訓練「監視」に駐屯地の司令が恫喝、宮古島の住民が国賠訴訟
●下地 毅
「家賃高すぎ。何とかしろ!」、東京・新宿で市民らがデモ
●豎場勝司

34 「働く」からいまを見つめる (47)
覆面集会を生み出した
非正規公務員制度の怪 ●竹信三恵子

38 [連載]これからどうする？
憲法を実現する ●田中優子

44 [提携連載企画] 〈人質司法〉悪党たち 4
レイシストを雇った大阪広域協と
滋賀県警組対暴走の実態
●Tansa 渡辺 周、中川七海

48 きんようカレンダー 2月
ニュースチェック ●先川信一郎

51 メディアウオッチ
国際女性デー報道に表れる各機関の姿勢
ジェンダー平等への反動が透ける報道も
報道機関の男性編重解消急げ
●南 彰

63 図書カードプレゼント
きんようパズル 数独

くらしの泉

36 [PFAS]
ようやく進むか？
民間駐車場におけるPFAS対策
●植田武智

きんようぶんか

54 【本】
『あなたと考えたい動物たちと社会のこと』 ●武田砂鉄
『叫び』 ●土佐有明
『ロンドン』 ●五所純子
56 【映画】『私たちの話し方』 ●重田剛志
【音楽】『COCTEAU』 ●二本木かおり
57 【映画】『ハムネット』 ●佐々木誠
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ = アキラ

今週の表紙



イランの最高指導者アリ・ハ
メネイ師が殺害され、イラン
大使館（東京）には死を悼
む弔問記帳台が設けられた。
爆撃によって命を奪われた小
学生の顔写真を掲載した同
国の英字紙『テヘラン・タイ
ムズ』（3月9日）も置かれた。
（撮影／編集部）

3 風速計
「推し」への納税は幸せなのに
●雨宮処凛

2 それでもそれでもそれでも (676) ●齋藤陽道
9 4月の原発裁判 ●脱原発弁護団全国連絡会

10 さらに日記

11 凱風快晴ときどき曇り(124) ●内田 樹

33 政治時評 ●西川伸一

47 肯(うべな)わぬ者からの手紙(83) ●山口 泉

50 経済私考 ●鷺尾香一

52 堀田季何の金曜俳句(3)

53 松崎菊也 あの人の独り言(82)

絵空事／石倉ちよつき

62 リトルてんちゃん(14) ●インズマサン

64 読者会から

64 きんようびのはらっぱで(情報欄)

66 金曜日から

67 猫様(142) ●想田和弘

58 言葉の広場

「眠れぬ夜の友」 ●高木知文
深夜ラジオはリスナーの熱量がすごかった
●大塚俊明
松井氏のラジオ番組 ●本田孝雄
笑顔は金になる だがラジオでは通用しない

●菅野静枝
ラジオと相撲 ●高島武雄
韓国と対話できるラジオ ●戸高拓哉
『週刊金曜日』に対する違和感 ●諫山二郎
衆院選中道の動きは道理があったのか ●佐藤明吉
安保法制への迎合はリベラルを救うか ●志々目千潮
金曜川柳 ●ひで坊、大藤藤一郎、アヤメ
三浦博司、津々木勇
イラストレーション ●秦 明宏

61 論考
リベラルの復権は可能か ●館崎正二

【お知らせ】
「菱山南帆子の『同円多心』」は休載します。